



## 東地申第15号 「上野統括センターにおける乗務ユニットの統合について」に関する申し入れ団体交渉を行う(その⑥)

その⑤10項の続き

(田端乗務ユニット) → 田端 (上野乗務ユニット) → 上野と読み替える

組合	会社
現行、田端は勤務指定表をレターケースに入れて把握するシステムである。レターケースがなくなると今後、田端社員はどの様に勤務を把握するのか？	手渡しはしない。駅兼務で2つの担務をしている社員には本人に伝える。
今後、事業本部となるが、箇所でレターケースを設置したい場合、誰の判断になるのか？	事業本部の判断となる。上野においては、今後は上野事業本部で判断する。
洗濯機、乾燥機を設置してほしいという声は、他の職場でも同様にある。なぜ設置しないのか。	業務に必要がないからである。汚れても着替えられるように複数枚の制服を貸与している。
業務に必要と判断した場合には設置するのか。	その通りだ。

**設備設置においては①～④全て対立。7月1日以降、状況を把握していく事は確認！**

11. DC転換、臨時列車乗務など、業務の指定にあたっては、組合差別を行わないこと。

(回答)会社は、労働組合への加入の有無や所属によって差別を行うことはない。

組合	会社
四季島は田端社員で何人が乗務出来るのか？	11名が本線運転と入換が出来る。
四季島を乗務するにあたり、DC 免許以外に基準はあるのか。	現場長の判断である。
他労組も含めて労総組合所属の社員はいるのか？	把握していない。
ゼロである。32人乗務員がいる中で、11名四季島に乗務出来るが、1人も組合員がいない。組合の所属によって四季島の乗務を指定しているのか。	していない。純粹に求める運転士像があって、そこを踏まえて選定した。
今後、上野社員の一部の社員が DC 養成や臨時の拡大を担当する場合、組合所属による差別を行わないこと。	ない。確認

12. 施策実施後は労使で検証を行い、発生した問題点については別途協議するとともに、速やかに解決すること。

(回答)具体的な提起があれば「労使間の取扱いに関する協約(令和6年10月1日締結)」に則り取り扱うこととなる。

組合	会社
責任回答という言葉の意味を考えてもらいたい。会社側の交渉出席者には一定の裁量権がある。交渉は伝える場にとどまらず、「決める場」でもある。	意見を頂いた上で、それを踏まえて判断することもある。回答したことは我々も意識しつつ、今後も団体交渉は進める。
団体交渉の場で未確定だった事が決まる場合もある。そういう場であるという認識はあるか。	判断が出来るものはする。現場の社員に影響が出てしまう場合、一旦預かった中で判断して回答することもある。

田端乗務ユニット・上野乗務ユニットの組合員・未加入者の皆さん、  
東労組は会社と真摯に向き合い、是々非々で議論します。今後ご協力の程、よろしくお願いします！